

# 誰もが安心して医療を 通訳育成支える開業医

## 兵庫県西宮市・中島クリニック

もし海外で病気になったらちゃんと受診できるか、薬や保険手続きも不安……。立場をひっくり返せば、日本に来た外国人だって不安なはず。そんな外国人に安心して医療を受けてもらうため、「医療通訳」を養成し、広めていこうとする医師が西宮にいます。誰もが安心して医療を受けられる地域づくりの一環なのだと云います。(熊田梨恵)

**医**療通訳の普及啓発に協力しているのは、開業して8年になる中島クリニックの中島敏雄院長。近隣にカトリックの学校があり外国人教師などが多いため、医療通訳の必要性を感じるようになり、毎日約60人来る患者のうち、週に1人か2人は外国人です。英語の問診票を備え、スタッフにも外国人患者への対応を指導しています。中島院長の活動はクリニック内に留まりません。200

### What's医療通訳

医療職と患者間の通訳を行います。診察場面だけでなく、受診時の受付や問診、調剤薬局での処方箋提出、保険手続きなどにも関わります。広範囲にわたる医療知識に加えて保険制度や福祉サービスの知識も必要です。宗教や文化によって医療に対する考え方も違うため、背景を考えて通訳する技術も求められます。

次々と質問を投げかけ、中島院長が丁寧に答えます。「大腸カメラも同じ仕組みですか?」「基本的には同じ原理のものと考えてもらって大丈夫です」「胃の病気が見つかった時にする生検は、実際にどうやるんですか?」「生検鉗子というハサミのような道具を使っ

て、病変の一部をつまみ取ります。胃カメラの中に生検鉗子が入るようになっていきます」「最近ではカプセル内視鏡というのがありますよね?」「小腸は細いのでカプセルが通っていきただけで十分中身が見えますが、胃は探って見ないと分からないのでカプセル内視鏡でなく胃カメラが適しています」。

一通り説明が終わると診察室へ。中島院長が内視鏡を動かす、参加者はモニターに映し出される映像を見たり、ハ

ンドルを触ったり写真。「先ほど質問のあった生検鉗子はこれ。内視鏡のカメラの中をこう通って、ハサミの頭だけが出て、こう摘むんですね」。中島院長が鉗子を参加者に渡します。根元のハンドルを動かすと、細長いステンレス先端のハサミが動き、驚きの声が上がりました。

英語通訳を行っている宝塚市の先花智恵子さんは、「持病の薬を持ってくるのを忘れたら、救急車で運ばれたりする場面がありますし、先日は中耳炎の通訳をすることにかなり難しかったです。以前から勉強していましたが、医療英語の必要性を痛感します。実際の医療機関の見学は臨場感があってよかったです」。

中国語の医療通訳をしている西宮市の齋藤幸世さんは、「内視鏡に関わる通訳をする時に今回の経験が役立つと思えました。医療通訳は重要な役割なのに、ほとんどボランティアで、残念ながら責任の重さに合っていないと感じます。もっと重要性を知ってもらいたいです」。

また国内で1000人にも満たない「国際渡航医学会認定医」として、海外に行く際のワクチンや健康診断、持病のある人の渡航相談などに応じています。クリニック内で患者向けの健康教室や、スタッフへの勉強会、地元の小中学校で喫煙の怖さを伝えたりする活動も行っています。

5年には、医療通訳の検定制度創設をめざす「日本バブリックサービストル通訳学会」立ち上げに関わり、現在も理事を務めます。また、多くの言語に関する医療通訳養成と普及啓発を行う民間団体「医療通訳研究会」の講師として、専門である消化器内科の知識を教えるともいます。

クリニクを訪れました。医療通訳をめざす人は一般的な会議や行事での通訳やガイドが多く、医療や保険に関する知識のない人がほとんどです。リアリティを持って学んではしいと考えた中島院長の提案で、今回初めて、実際に医療機関を見学しながら勉強することになりました。

中島院長がスライドを使いながら胃カメラの仕組みや検査の意味・方法などを解説。参加者は興味津々の様子で

クリニクを訪れました。医療通訳の検定制度創設をめざす「日本バブリックサービストル通訳学会」立ち上げに関わり、現在も理事を務めます。また、多くの言語に関する医療通訳養成と普及啓発を行う民間団体「医療通訳研究会」の講師として、専門である消化器内科の知識を教えるともいます。

中島院長は「医療通訳は診察室で医師との会話を通訳しているイメージがありますが、実際は受付時や検査前の準備や問診など診療室の方が重要。そこを感じてもらいたか

「地域への思いが、医療通訳養成という形になって現れただけというのです。普段は内視鏡や超音波診断装置などを備えて胃カメラや大腸カメラ、日帰り内視鏡手術、ピロリ菌検査や治療など

「地域の方々に分かりやすく、正しい医療の情報を伝えたいと思っています」

「地域の方々に分かりやすく、正しい医療の情報を伝えたいと思っています」

「地域の方々に分かりやすく、正しい医療の情報を伝えたいと思っています」



**中島クリニック**  
〒663-8003  
兵庫県西宮市  
上大市3-1-10  
TEL: 0798-57-5170

阪急甲東園駅から徒歩6分

【診療時間】  
平日9時～12時、16時～19時、木曜・日曜祝日休診、土曜日午前のみ

【診療内容・検査案内】  
内科、消化器科  
胃カメラ・大腸カメラ  
大腸ポリープ切除  
ピロリ菌検査  
ぜんそく・花粉症  
アレルギー検査  
骨密度測定(骨粗しょう症)  
心臓、腹部エコー検査  
24時間心電図検査  
その他健康診断など  
予防接種(定期接種、その他、海外渡航前、海外留学、海外出張前ワクチン)  
禁煙治療外来 ほか